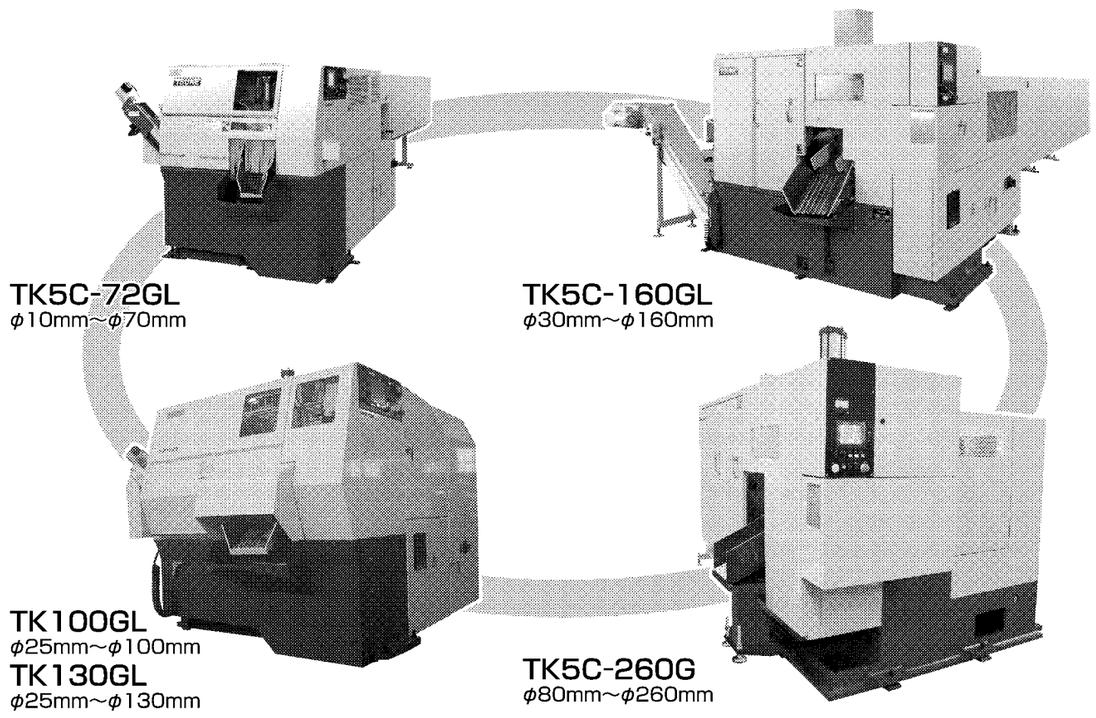
TSUNE 全自動式超硬丸鋸切断機

TKシリーズ ラインナップ!!

ワーク径サイズφ10mm～φ260mmまでフルカバー



●切断と搬送のトータルアドバイザー TSUNE
津根マシンツール株式会社
本　社　富山県富山市婦中町高日附852
TEL(076)469-3330・FAX(076)469-3906
営業所　東京・関西・名古屋・高崎・静岡・富山・九州

●高性能超硬丸鋸刃の研究開発からメンテナンス
(株)津根ワグナー・カーバイト
本社工場　富山県下新川郡入善町上野8881
TEL(0765)72-3033・FAX(0765)72-1668

●製造元
津根精機株式会社
本社／本社工場　富山県富山市婦中町高日附852
TEL(076)469-3330(代)・FAX(076)469-5244
工　場　入善・大沢野・八尾

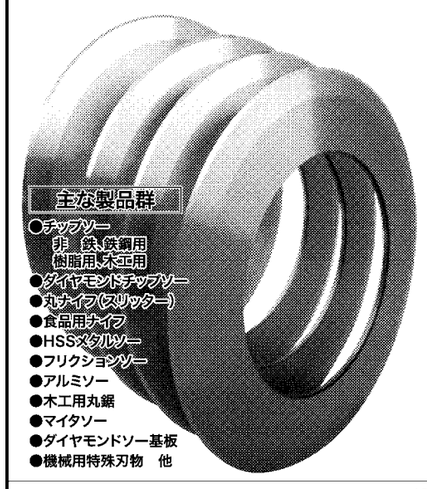
コールドソーブレード

● 加工時間を短縮し、生産性を向上します。
● 独自の刃型が美しい切断面を実現します。

【対象被削材】
一般鋼・合金鋼・ステンレス鋼など

SHINSEI 株式会社 真誠
www.shinsei-tools.com　ISO9001認証取得
静岡県浜松市南区寺脇町745：TEL 053-441-2677 FAX 053-441-2922

1枚の刃からも
環境を大切にできます
切粉を最小限に抑えました



主な製品群
●チップソー
非　鉄・鉄鋼用
樹脂用・木工用
●ダイヤモンドチップソー
●丸ナイフ(スリッター)
●食品用ナイフ
●HSSメタルソー
●フリクションソー
●アルミソー
●木工用丸鋸
●マイタソー
●ダイヤモンドソー基板
●機械用特殊刃物　他

ISO 9001認証取得
KAMIYA INTERNATIONAL SAW & KNIFE 神谷機工株式會社
☎06(6702)3022(代)　〒547-0033 大阪市平野区平野西4-10-23
FAX06(6702)3017
東京営業所 TEL03(3657)0450
E-mail: info@kamiya-saw.co.jp　http://www.kamiya-saw.co.jp

主要各社の製品・技術・サービス

順不同

えのきだ

えのきだの「自動先端・スクイ兼用研磨機」は、超硬、サーメット、PCDのあらゆる刃型が研磨可能。3枚砥石仕様によりワンチャッキングにて先端、スクイ（ネガ、ブレーカー）ノッチの連続運転ができる。

タッチセンサー採用により、位置検出が簡単に行え、段取り時間の短縮を実現した。

さらに機上スコープ、CCDカメラを搭載することで、目視で検査ができる。

画像を操作画面（PT画面）上に表示することも可能。同社は今後も、進化し続けるモノづくりを目指す。

アマダマシンツール

アマダマシンツールの新製品「CM－100CNCⅡ」は、高生産性を追求したマシン。切り込み機構にACサーボモーターとボールネジを採用し、極限まで切断時間を短縮した。

さらにマシンの剛性をアップして安定した高速切断をサポートするとともに、切断時の振動を減少させ、超硬チップブレードの寿命を向上させる。

また、送り機構にリニアガイドを採用することで機械動作のスピードが向上した。同機は超硬チップブレードの性能を最大限に引き出すことができ、大量生産に最も適している。

天龍製鋸

天龍製鋸は1910年の創業以来、生産技術と切断に関するノウハウを融合させた優れた製品を産業分野に送り出している。鋼材の切断用チップソーは、棒鋼やパイプ、異形材から複合材に至るまで、多岐にわたる素材と切断環境に適合する鋸刃を供給している。また、従来チップソーでは切断コストが高くなる薄肉パイプの切断も、特殊チップと独自の設計を採用し、経済的に切断できる。さらにステンレス鋼・工具鋼切断においても耐溶着性、耐摩耗性に優れた最新のコーティング技術で、鋸刃寿命が著しく向上し、高い評価を得ている。

兼房

兼房が世界に先駆けて開発、発売している新しいタイプの「Ferro Max コールドソー」は、ユーザーから高い評価を得ている。

同社では刃型やチップ材質の最適化に取り組んでおり、実際に切断機を使い、鋸刃の耐久性向上を追求。切断中の振動や騒音の低減について研究を続けている。このため、同社の製品は切断精度が高く、独自の刃型は切りくずの排出性に優れる。

また、材料や加工方法に応じた技術サービス、自社設備による切断試験など、きめ細やかなサービスで顧客の信頼感を獲得している。

津根精機

津根精機の全自動式超硬丸鋸切断機「TK5C」シリーズは、高速・高品質の切断を実現。高精度、高剛性の主軸やベッドを採用し、長時間の連続稼働でも安定した品質が期待できる。また、切断条件の自動設定機能など充実したユーザー支援機能を搭載している。

同シリーズは直径10ミリ－260ミリのワークに対応し、サイズにあわせて4機種をラインアップ。その中でフルモデルチェンジした機種「TK100GL」があるが、さらに今回、新たに「TK130GL」を開発した。ワーク加工後の残材の長さは、過去最小25ミリを実現している。

政井鐵工所

政井鐵工所は丸ナイフ・スリッター・メタルソー・各種カッターの製造、再研磨まで、培ってきた技術を背景に高品質な製品を提供している。

丸ナイフは特殊ステンレス、ハイスを母材に耐摩耗性、耐久性に優れ、食品、製紙、ゴム、化学製品などの幅広い分野で活躍している。また、メタルソーは同社独自の〝アサリ〟のない構造で、切断材の精度などが向上するため、鉄鋼や軽合金、非鉄金属の重切削に使われている。ゴールデンソーはチタンナイトライド表面処理を施しているため、高速切削や高耐久性を実現している。

タケダ機械

タケダ機械の丸鋸切断機シリーズは、高剛性フレームと独自のバックラッシ除去構造により高速・高精度切断、刃物の長寿命化を可能にした。

各種鋼材の加工ニーズに合わせて棒鋼向け「CSシリーズ」、形鋼向け「CHLシリーズ」、平鋼向け「CHTシリーズ」をラインアップしている。同時に素材の搬入や搬出方法を、ニーズに合わせたラインシステム化を積極的に提案する。

さらに大幅なサイクルタイムの短縮を可能にした「CSP－70A」を開発。同機は小径パイプ専用機で、グリップ力調整機能や製品への傷防止策を万全にしている。

加藤研削工業

加藤研削工業は不等ピッチメタルソーの再研削サービスを通じて顧客満足を追求している。

メタルソーの切れ刃間隔を不等分割することによって切削時のビビリ振動を大幅に抑制することが可能となり、ユーザーでのテスト結果から切削寿命を80％、送り速度は2倍超の向上を実現した。切断バリの大幅な抑制などの良好な結果を得ている。

また、ステンレス・チタンなどの難削材切断にも効果を発揮する。ユーザーの使用するメタルソーを、不等ピッチに再研削を施し、試用してもらう「無償お試しサービス」を期間限定で行っている。

神谷機工

神谷機工は工業用の機械刃物の製造・販売を行っている。木質・窯業系材料、鉄鋼・非金属、紙・フィルム、プラスチック・樹脂など、切削する対象物に適した刃物を選択できるよう幅広い材質を取りそろえている。

形状もチップソー、カッター、ルーター、丸ナイフなどがあり、環境・リサイクル材の粉砕や破砕向けをはじめ、用途に合わせた提案も行う。

既製品とともにカスタマイズ製品も少量から受けつける。再研磨やコーティングなどアフターフォローにも力を入れており、サポート体制も充実させている。

真誠

真誠は金属用刃物、木工用刃物、ダイヤモンド刃物の製造・販売を行い、さまざまな加工分野で高度な技術を蓄積している。「良品は声なくして人を呼ぶ」をモットーに、常にモノづくりへのこだわりを持つ。時代とともに高度化、多様化するニーズへの対応に製品の改良・品質追求を続けている。

なかでも金属加工分野では、モニターユーザーからフィードバックされたデータを研究開発に反映している。

グローバル展開も積極的に行い、高い評価と信頼を得ている。今後も人材と設備を融合し、高精度・高品質・安定供給を目指す。

丸鋸と丸鋸切断機

AMADA

カーバイドチップの威力を
最大限に発揮！
〈CM Ⅱシリーズ新登場〉

●超硬チップブレードとベストマッチのマシンで
圧倒的な切断スピードを実現
高能率切削と超硬丸鋸刃の長寿命化。

●切り込み量も自動設定　CNC制御で高生産
被削材の形状・鋼種に応じて、適切な切断条件をマシンが自動設定。
さらにバックラッシュを抑えたブレード主軸構造と、歯先近くまでサポートするブレードガイドにより、高速回転するブレードのブレを抑制し、速度・精度に優れた切断を実現。

●大容量給材装置で連続自動運転
φ102×5.5m×10本の給材が可能。

全自動／CNC超硬丸鋸盤
CM100CNCⅡ

CM-AN/CM-CNC SERIES			切断能力(mm)	
CM-50CNC	○φ10～φ50	中実材	□10～40	中実材
CM-75CNCⅡ	○φ15～φ76.2	中実材	□15～65	中実材
CM-100CNCⅡ	○φ20～φ102	中実材	□20～80	中実材
CM-150AN	○φ70～φ150	中実材	□70～100	中実材

アマダ・ソリューションセンターにてマシンの性能を見学いただくことができます。
また実証加工も承っておりますので、ご相談ください。

www.amada.com
www.amada.co.jp/amt
〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田200
株式会社 アマダマシンツール

入場無料
難加工　難なくこなして　難題解決
難加工技術展
Difficult Manufacturing Technology Show 2012
特設ゾーン　試作市場
同時開催　ながのモノづくり技術展2012inなごや
会期　7月4日(水)5日(木)6日(金)　10:00～17:00
会場　ポートメッセなごや（名古屋市港区金城ふ頭2-2）
●来場事前登録
●聴講申込みはコチラ　http://www.nikkan-event.jp/ds
～進化する表面処理技術の総合展～
表面改質展2012
主催：日刊工業新聞社
〔問い合わせ先〕日刊工業新聞社 イベント事務局　TEL：06-6946-3384
2012.7.4